

# 最新英データ：ワクチンを受けた人々の死ぬ確率は、受けない人の3倍

デルタ変異種による死亡の危険は、ワクチン接種をしていない人の方が低い

By Kelen McBreen @Infowars.com

June 25, 2021

一方、ファウチとバイデンは、デルタ変異種をワクチン推進に利用している。

<https://www.infowars.com/posts/latest-uk-data-vaccinated-people-3-times-more-likely-to-die-from-delta-variant-than-unvaccinated/>

英国政府機関 Public Health England が、金曜日に発表した報告によると、COVID-19 ワクチンを受けた人々が、受けていない人々よりも、デルタ変異種によって死ぬ確率が、3倍も高いことが明らかになった。

「懸念される SARS-CoV-2 変異種と英国で調査中の変異種」というタイトルの Briefing が、現在知られているすべての COVID-19 の変異種を調査した。

[https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/996740/Variants\\_of\\_Concern\\_VOC\\_Technical\\_Briefing\\_17.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/996740/Variants_of_Concern_VOC_Technical_Briefing_17.pdf)

最も危険な変異種である Delta に関して、英国政府は、ワクチンを受けた人々が、この実験的注射を受けなかった人々の、3.25 倍の死ぬ危険があることを認めた。

感染後 28 日間に起こった総計 117 人の死亡者の中で、44 人が、ワクチンを受けていない人々であった。

図表の示すところでは、死亡者の 1 人は、1 回目のワクチンを受けて 21 日以内に死んでいる。そして 19 人は、1 回目のワクチンを受けて、21 日以上たってから死亡している。

(図表は冒頭の埋め込み記事を見よ)

デルタ変異種で死んだ 50 人は、COVID-19 ワクチンを 2 回とも受けていた。

総計すると、この研究では、27,192 人のワクチンを受けた人々の中の、70 人が死亡し、それは 0.26%の死亡率になる。

一方、この資料では、53,822 人の、ワクチンを受けていない人々の中で、44 人が死んでおり、それは 0.08%の死亡率ということになる。

ある「ウォールストリート・ジャーナル」の金曜日に載った記事によると、イスラエルの保健当局の予備調査では、同国のデルタ変異種の流行で感染した成人の、半数以上はワクチンを受けていたという。

<https://www.wsj.com/articles/vaccinated-people-account-for-half-of-new-covid-19-delta-cases-in-israeli-outbreak-11624624326>

「イスラエルにおける Covid-19 のデルタ変異種の流行で、感染した成人のおよそ半数は、ファイザー社のワクチンを十分に接種されていた」と、WSJ は書いている。

上の英国政府の図表を参照して、推定するなら、COVID-19 注射を 1 回だけ受けた、イスラエルの成人の、デルタ変種感染者を入れれば、その数は半数を超えらると思われる。

そこで再び言うが、**Delta 変異種は、ワクチンを受けた人々にとって、より危険である。**

もちろん主流メディアは、このデータを無視し、デルタ変異種はワクチンを受けていない人々にとって危険で、COVID-19 ワクチンがそれを保護しているのだと、反対のことを言っている。

<https://www.sfgate.com/coronavirus/article/delta-variant-Marin-County-COVID-San-Anselmo-16267943.php>

<https://www.reuters.com/business/healthcare-pharmaceuticals/pfizer-says-covid-vaccine-highly-effective-against-delta-variant-2021-06-24/>

実は木曜日に、ジョー・バイデンが、アメリカ人にワクチンを接種させるために、デルタ変異種を利用している！

「60 万人プラスのアメリカ人が死んでいる。そしてこのデルタ変異種をはじめ、他にもいろいろなことが起きそうだ。それは必ず起こることなのだ。我々は若い（若い）者たちにも接種をさせなければならない」と、バイデンは、ノースカロライナ、ローリーのコミュニティセンターで話した。

「これ以上明らかなデータはない。あなたがワクチン打っていれば、安全だ。あなたはそれでも重い病気にかかり、もしワクチンを打っていなければ、死ぬ可能性もある。それがまさに事実だ」と彼は言った。

ジョー・バイデンの公的ツイッター・アカウントは、また、木曜日にあるビデオを送り、アンソニー・ファウチ博士が、アメリカ人にワクチン接種を促し、再び、デルタ変異種を利用して、人々に実験的注射を受けるように脅している。

### 【訳者 Greatchain 注】

バイデンの言ったこんな言葉もある——「アメリカ人民は銃砲所持の権利を棄てなければならない。どっちにしても君たちは、我々に勝てっこないのだ」——「君たちが銃を10発、20発、30発、50発、いやいや、たとえ100発撃ったとしても、それは無駄なことだ」。

これは、人民を最初から敵に回している者の言葉で、大統領の言うようなことではない。これが、そのままワクチン接種にも当てはまる。ワクチンは、バイデンやファウチにとって明らかに「生物（化学）兵器」として存在する。これは恐ろしいだけでなく、恥ずかしくて聞いていられない言葉である。どうか、政府-主流メディア共同体が、この2人の指令に従って、ただやみくもに接種運動を進められることのないように、お願いしたい。